

看護学科 履修系統図

カリキュラムポリシー	教育課程	1年次	2年次	3年次	4年次	保健師コース	助産師コース	ディプロマポリシー			
<p>1. 初年次から教養教育及び医療倫理教育を実施し、医療人としての幅広い教養と豊かな感性、コミュニケーション能力、倫理観を持つ人間性を養う。</p> <p>2. 医学的知識を系統的に学び、看護学を理解する能力を養う。</p> <p>3. 看護職の担う地域社会での役割を理解し、さまざまな健康レベルや発達段階に応じた看護を学び、専門的な知識・技術を修得する。</p> <p>4. 統合医療の理念に基づき対象を全人的存在として捉え、自然治癒力を引き出す能力を養う。</p> <p>5. 看護の対象である人間を尊重し、既習の知識・技術を統合させ、あらゆる健康レベルにある対象者のヘルスケアニーズを明確にし、必要な看護が実践できる基礎的実践能力を養う。</p>	看護学	【実習】	【必修・実習】 人々の生活を知る実習 基礎看護学実習Ⅰ	【必修・実習】 基礎看護学実習Ⅱ	【必修・実習】3年～4年 成人看護学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 小児看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習 地域・在宅看護実習	【必修・実習】 看護総合・統合実習	【臨地実習】 公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ	【臨地実習】 助産学実習	<p>1:知識・理解 ①看護に必要な専門的知識を体系的に身につけている。 ②科学的根拠に基づいた論理的思考ができる。</p> <p>2:思考・判断 ①人々の尊厳と権利を擁護する能力を身につけている。 ②対象となる人々を全人的に捉える能力を身につけている。</p> <p>3:関心・意欲 ①医療専門職として、国際貢献に関心をもつことができる。 ②プライマリ・ヘルスケア・ヘルスプロモーションの理念に則り地域社会に貢献できる。</p> <p>4:態度 ①専門職としての探究心と、自己研鑽し続ける態度を身につけている。 ②医療専門職として多様性を理解できる豊かな人間性と、高い倫理観を身につけている。 ③保健・医療・福祉チームにおける役割を意識し、多職種間で連携協働する態度を身につけている。</p> <p>5:技能・表現 ①根拠に基づき、看護を計画的に実践する能力を身につけている。 ②対人関係を形成するためのコミュニケーション能力を身につけている。 ③統合医療の概念を理解し、対象のニーズに沿った看護が提供できる。</p>		
		【演習】			【必修・演習】 看護総合演習Ⅰ	【必修・演習】 看護総合演習Ⅱ 【選択・演習】 看護総合演習Ⅲ					
		【講義】	【必修】 看護学概論 基礎看護援助論Ⅰ・Ⅱ ヘルスアセスメントⅠ 成人看護学概論 老年看護学概論 小児看護学概論 母性看護学概論 精神看護学概論 地域・在宅看護概論	【必修】 基礎看護援助論Ⅲ 看護過程論 ヘルスアセスメントⅡ・Ⅲ 急性期看護援助論Ⅰ・Ⅱ 慢性期看護援助論Ⅰ・Ⅱ 回復期看護援助論Ⅰ・Ⅱ 回復期看護援助論Ⅰ・Ⅱ 小児看護援助論Ⅰ・Ⅱ 母性看護援助論Ⅰ・Ⅱ 精神看護援助論Ⅰ・Ⅱ 地域・在宅看護援助論Ⅰ 公衆衛生看護学概論 家族看護学 看護に生かす補完代替療法論	【必修】 看護アセスメント 緩和ケア論 精神保健 地域・在宅看護援助論Ⅱ 研究方法論	【必修】 災害看護学 国際看護・国際保健	【必修】 卒業研究	【公衆衛生看護学】 公衆衛生看護学概論 人間関係論 家族社会学 看護と法律 公衆衛生看護方法論Ⅰ・Ⅱ 公衆衛生看護活動論 健康教育論 産業保健論 ヘルスプロモーション 地域包括ケアシステム論 地域保健活動システム論		【助産管理】 助産管理 看護管理学 【地域母子保健】 地域保健活動システム論 地域母子保健 【助産診断・技術学】 カウンセリング論 助産診断・技術学Ⅰ・Ⅱ	
						【選択】 基礎助産学 健康教育論 看護管理学	【選択】 看護教育学 看護技術論 終末期看護援助論 クリティカルケア論 高齢者健康論 癒しの看護論 ヘルスプロモーション 地域包括ケアシステム論 看護学総合演習Ⅲ 統合医療概論 スキンケア				
						【選択】 メディカルアロマセラピー概論 → メディカルアロマセラピー演習 → メディカルアロマセラピー実習					
		現代医学	【講義】	【必修】 人体の構造と機能Ⅰ 人体の構造と機能Ⅱ 生化学 栄養学 感染免疫学 生殖健康論 病理学	【必修】 疾病治療総論 疾病治療論Ⅰ～Ⅵ 薬理学	【必修】 公衆衛生学 社会保障論 メンタルヘルスケア論 看護と法律		【疫学】 疫学 【保健統計学】 データサイエンス入門 医療情報学 【保健医療福祉行政論】 保健医療福祉行政論 社会福祉学		【基礎助産学】 家族社会学 家族関係援助論 看護と法律 基礎助産学	
		医学教養	【講義】	【必修】 生命倫理 医療概論 東洋医学概論		【必修】 医療安全学					
					【選択】 医療コミュニケーション学	【選択】 応急・救急法とその実際	【選択】 包帯・固定学				
言語と情報	【講義】	【必修】 情報リテラシー 【選択】 英語Ⅰ・Ⅱ 医療人のための英語Ⅰ・Ⅱ 英語コミュニケーション 中国語 ドイツ語	【選択】 医療情報学		【選択】 手話						
自然の科学	【講義】	【必修】 生き物の科学 データサイエンス入門 【選択】 物質と自然の科学 物質の反応									
スポーツと健康	【実習】	【選択】 フィールドワーク実習 健康スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ	【選択】 健康スポーツ実習Ⅲ								
人間と社会	【講義】	【必修】 大学の教育と研究 心理学 コミュニケーション論 日本国憲法Ⅰ 現代国語読解 基礎ゼミ 学習技法 【選択】 学習の基礎 生活と環境 京都の文化と健康 ボランティア論 ボランティア活動(1年～3年)	【選択】 日本国憲法Ⅱ	【選択】 国際情勢の理解							